

「市内バス路線の見直し(素案)」に関するパブリックコメント及び説明会を実施します

令和6年3月の北急延伸に伴う市内バス路線再編後、阪急バスは一部路線を社会実験路線として運行し、オレンジゆずるバスは実証運行を行っています。この期間の利用状況や評価結果を受けてバス路線を見直すに当たり、市民のみなさんのご意見をもとに、検討を進めてきました(以下参照)。

バス路線再編の効果や再編後の利用傾向を把握するため、利用者アンケートや市民アンケートを実施してきました。また、阪急バスの社会実験路線のうち一定期間の収支率が100%未満の路線について「路線バス網再編検討分科会」※を2回開催し、オレンジゆずるバスについては「オレンジゆずるバス再編検討分科会」※を4回にわたり開催して、活発に議論を重ねてきました。※分科会とは、市民、学識経験者、商工関係者、交通事業者、行政などで構成される専門的な調査及び検討を行う会議体です。

そしてこのたび、各分科会での見直し案をとりまとめた「市内バス路線の見直し(素案)」を作成しましたので、パブリックコメント及び市民説明会を開催し、意見を募集します。

■素案の閲覧・意見提出の期限 8月12日(火)～9月19日(金)

■素案の閲覧場所(市ホームページで閲覧可)

交通政策室、市役所行政資料コーナー、豊川・止々呂美支所、総合保健福祉センター、西南生涯学習センター、中央・東・桜ヶ丘・西南・小野原・船場図書館、みのお市民活動センター、らいとぴあ21、市立病院、交通・観光案内所

■意見の提出方法

電子申請(QRコード)または交通政策室(〒562-0003西小路4-6-1)へ郵送、ファクス(☎722・7655)。閲覧場所の窓口へ書面で提出も可



■説明会(定員はいずれも当日先着順)

日時	場所	定員
8月18日(月)	とどろみの森学園	10人
8月19日(火)	多文化交流センター	50人
8月20日(水)	中央生涯学習センター	30人
8月21日(木)	東生涯学習センター	50人
8月24日(日)	みのお市民活動センター	45人

時間…午後7時～8時30分(24日は午後1時45分～3時15分)
※市公式YouTubeチャンネルで、8月25日(月)以降に説明動画を配信します。

■結果の公表(10月を予定) 素案と同じ方法で閲覧

オレンジゆずるバス

見直しのポイント

青ルートの粟生間谷から阪急箕面駅方面(西向き)は、国道423号側道のバス停に停車し、箕面萱野駅にアクセスするルートに再編します。



阪急バス 見直しのポイント

「箕面中央線」の新稲系統(……)を廃止し、新稲・桜ヶ丘地域を一体的に運行して千里中央へアクセスする新稲循環ルート(——)を新たに設定します。

阪急バス「小野原東線(箕面船場阪大前駅経由)」社会実験利用状況速報!

令和7年4月1日～6月30日の利用実績(速報値)

社会実験路線として運行中の同線について、4月～6月の利用実績(速報値)は右記のとおりです。今後、4月～6月の利用実績を確定し、3次評価を行います。詳しくは市ホームページ(QRコード)をご覧ください。



小野原東線 (箕面船場阪大前駅経由)

基準値※ 17.0人/便
利用状況 20.2人/便
4/1～6/30集計

※基準値とは、路線の維持・存続に向けて必要となる1便当たりの数値です。

阪急バス

見直しのポイント

「箕面小野原線」の利用が少ない東部区間(……)について、昼間の運行を取りやめてピークタイムを一部減便します。西部区間(——)は、土・日曜日、祝日に限り昼間の運行を取りやめてピークタイムを一部減便します(平日は現在の便数をおおむね維持)。

阪急バス(新規ルート)

見直しのポイント

左記「箕面小野原線」の見直しに伴い、箕面萱野駅と小野原地域を結ぶルートを新設し、「粟生萱野線」の別系統として運行します(午前10時台～午後4時台の間で6往復を想定)。

上記パブリックコメント及び市民説明会について、詳しくは市ホームページ(QRコード)をご覧ください。

